

ちゅうるっふ

発行者 散布小中学校

校長 村瀬 清史

発行日 令和6年9月30日(月)

進んで
やりぬく
子ども

＝学校教育目標＝

- みんな仲良く生活する子どもになろう
- 深く考え進んで勉強する子どもになろう
- 健康な体と心をつくる子どもになろう
- きまりを守り最後までやりぬく子どもになろう
- 身のまわりを美しくできる子どもになろう



『応援が力になった、がんばれた、は本当です』

校長 村瀬 清史

日一日と日没の時間が早くなるとともに、朝夕の空気に冷たさを感じ完全に秋の気配を感じる季節となりました。

さて今年の夏は、オリンピックとパラリンピックがともにパリで開催されました。テレビや各種報道で日本選手の活躍に感動された方も多かったのではないかと思います。そして、試合を終えた後にアスリートが発した言葉からも感動したという人もいたと思います。

試合直後のインタビューならではの熱のこもった言葉。印象的なものは時がたっても結果と共に私たちの記憶に残ります。そこには大舞台に立った選手にしか出せない唯一さと人間的な魅力があるからです。また、彼らの奮闘と表彰までの道のりをみんなで見ているから、私たちも感情が自然と寄り添う。だからこそ最後の締めとなる言葉の重みが桁違いとなり、感動となって心に残るものとなるのです。

パラリンピック個人ロードレースに出場した杉浦佳子さんも、私たちに感動を与えてくれた選手の一人です。2人の子どもの育てる母親でもある杉浦さんは、東京パラリンピックの5年前、趣味のトライアスロンの自転車のレースで転倒し、記憶力などが低下する「高次脳機能障害」と右半身のまひが残りました。事故の後1週間の記憶がなく、退院するときに医者から「もう自転車には乗れない」と告げられましたが、リハビリのために再び自転車に乗ると奇跡的に回復を遂げ、東京パラリンピックの自転車ロード種目で2つの金メダルを獲得しました。

「ゴールの向こうには栄光が待っている」「今日は年齢を忘れた」「最年少記録は二度と作れないが、最年長記録は作れる」など、名言を生んだ杉浦さんでしたが、今大会直前にコンディションを崩してしまい、個人ロードレースの前に参加した3000m個人パシュートと個人ロードタイムトライアルでは惨敗。しかし「どん底に落とされてもまた登ることはできる」と最後まであきらめない気持ちと、この勝負のために積み重ね備えてきたことが発揮され、東京パラリンピックに続く個人ロードレース連覇を果たすとともに、日本勢の最年長金メダル記録を53歳に伸ばしました。杉浦選手は試合後に、「みんながこの日のために、この結果のために時間を割いて動いてくれたので、これで本当に喜んでもらえるかなと思いました。・・・でもメダルが獲れて、(沿道に)喜んでくれているスタッフの顔が見えて、そこに(所属する)会社の人たちからももらった日の丸も見えて、ああ、良かった、みんな喜んでくれるって。この2週間、毎日本当にきつかったです。」と話しています。

話は遡りますが、2学期の始業式で「応援が力になる」という下記のような話をしました。

試合後の選手へのインタビューでは、多くの選手から「応援が力になった」という話を聞きます。「応援が力になる」ということは、科学的にも証明されており、パフォーマンスが20%も向上したという実験結果もあります。

ただし、応援を力にするためには、応援されているということを実感することが必要です。そのためには、①頑張っていると誰もが認めるくらい「努力する」こと、②他人に対しても自分が応援される以上に「応援する」こと、そして③応援されることに「感謝」することの3つが必要です。

杉浦選手も見えない応援の後押しがあったからこそ、ゴール前のスプリント勝負で20代のライバルをねじ伏せ、金メダルを獲得したのではないのでしょうか。そして、その力を実感できるくらい、多くの人に感謝の気持ちを表し、喜んでいる姿に応えようとする強い気持ちがあったのだと思います。

いよいよ明日から10月に入ります。10月27日(日)には、文化祭が予定されています。保護者並びに地域のみなさまには、学校に足をお運びいただき子供たちの頑張っている姿、真剣に取り組む姿を見ていただければありがたいです。みなさまの「応援」が児童生徒の力になります。ご参観を心待ちにしております。どうぞよろしくお願いたします。

行事や下校時刻は、あくまでも予定です。週ごとの学年通信等でご確認ください。

日	曜	10月の行事予定	小:下校	中:下校
1	火	小34:湿原学習 小:クラブ 中:英検 IBA	14:00/15:10	15:20
2	水	小:浜小との交流学習 中:生徒会役員選挙 就学時健診	14:15/15:10/15:20	15:20
3	木		14:15/15:10/15:20	14:20
4	金	前期終了 小56年:社会見学	14:15/15:10/15:20	15:20
5	土			
6	日			
7	月	後期開始 朝会 文化祭特別時程開始 中:スクールカウンセラー来校日	14:15/15:10/15:20	15:20
8	火		14:15/15:10/15:20	15:20
9	水		14:15/15:10/15:20	15:20
10	木	中3:学力テスト総合B	14:15/15:10/15:20	15:20
11	金		14:15/15:10/15:20	15:20
12	土			
13	日			
14	月	スポーツの日		
15	火		14:15/15:10/15:20	15:20
16	水		14:15/14:20	14:20
17	木	中:人権教室	14:15/15:10/15:20	15:20
18	金	小:スクールカウンセラー来校日	14:15/15:10/15:20	15:20
19	土			
20	日			
21	月	朝会 小:スクールカウンセラー来校日 へき地校体験実習(~11/1)	14:15/15:10/15:20	15:20
22	火		14:15/15:10/15:20	15:20
23	水	会議時程 文化祭総練習 小:移動図書 職員会議	14:00/14:50/15:00	15:00
24	木	中:移動図書	14:15/15:10/15:20	15:20
25	金	文化祭前日準備	14:15/15:10/15:20	15:20
26	土	ミカミ杯釧根地区中学生バドミントン大会		
27	日	文化祭	12:00	12:00
28	月	振替休業日		
29	火	中:委員会	14:15/15:10/15:20	15:20
30	水	中3:食の指導	14:15/14:20	14:20
31	木	会議時程 小6:英検 ESG 中1:性の学習	14:00/14:50/15:00	15:00

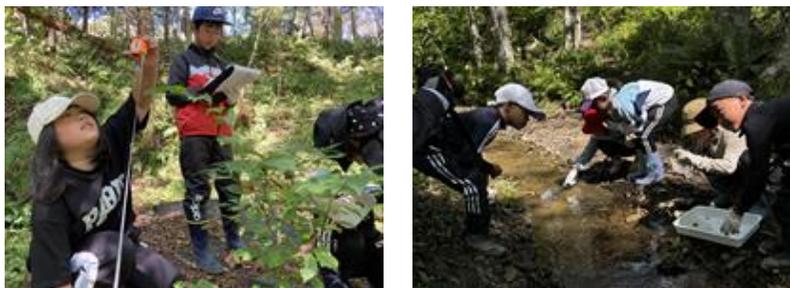
小：シマフクロウ・エイド活動

シマフクロウが生息している環境を保全するために活動している NPO 法人シマフクロウ・エイドの菅野さんを講師に森林での学習活動を、9月9日(月)に実施いたしました。

森林を流れる川などの水は海に注ぎ込みます。つまり、シマフクロウが生育できるような豊かな森を守ることは、同時に豊かな海を育むことに直結します。

今回の活動は、森林の保全を目的に3年前に植樹した各種苗木の生育状況を調べることをメインに行いました。大きいものでは2mを超える高さまで成長しているものもあり、順調に生育していることを実感できました。また、その後に行った森を流れる川周辺の観察では、たくさんの小エビ、カエル、エゾサンショウウオなどを発見し、豊かな森に育っていることを実感しました。

このような活動を通じ、私たちの暮らしを守る海的环境保全等について、これからも学びを深めていきたいと思ひます。



小56：宿泊研修に行ってきました

小学校5・6年生は9月19日(木)20日(金)の2日間、厚岸方面で宿泊研修を実施しました。

各地での展示物見学やJRの乗車、生地からのピザづくり、火起こしから始めた夕飯づくり、自然の木をそのまま生かした木工、着衣水泳など、普段学校ではなかなか体験できない様々なプログラムに取り組みました。

そして、自宅を離れて仲間と過ごすネイパル厚岸での宿泊体験が、子供たちの自立自励へ向けての一番の大きな経験になっていると思ひます。

今回の活動を通じて学んだ集団行動や集団生活でのルールやマナー、そして積み重ねた様々な経験や思い出を、今後の学校活動や生活にたくさん生かせるよう、学校では指導を行っていきます。



小3～中3で合同体育を実施しました

普段の学習では基本的には各学年・学級等に別れて授業を行っていますが、体育の団体種目などでは人数が足りなくてなかなか難しいこともあります。そこで、小中併置校のよさを生かし、9月18日(水)に小3～中3で合同体育「ソフトボール」の授業を総勢26名で行いました。

学年差があるので、それぞれの技量に合わせてルール等を調整しながら、みんなでソフトボールを楽しみました。また、上級生が下級生に優しく、思いやりを持って指導するなど良い面が多くみられ、団体での競技の楽しさを味わうことができました。

今後も機会を見つけて、このような合同での活動を取り入れていきたいと思ひます。



釧根地区中学生秋季バドミントン大会

9月7日(土)に釧路町にて開催されました。本校からは中学1・2年生8名が出場し、熱戦を繰り広げました。

3年生が引退し、1・2年生の新チームで挑んだこの大会。団体戦、個人戦と熱戦を繰り広げました。

現在の自分の力はどの程度なのか、また、自分たちの良いところや改善点はどこなのかということ、それぞれに確認することができた大会になったと思ひます。

この大会で学んだことを糧に、今後の大会に活かし、更なる活躍を見せてくれることを期待しています。



避難訓練

9月4日(水)に消防署の方をお招きし、火災を想定した避難訓練を実施しました。

今回は事前予告なしの訓練を実施しましたが、子供たちは普段から学んでいることを生かし、全員が安全に素早く避難行動をとることができました。

また、希望者のみですが、3階にある避難シューターの体験も行いました。いざという時にどのような行動をとれば自分の身を守れるかということをしつかりと学びました。



授業参観週間・携帯安全教室

9月24日(火)から27日(金)までの授業参観週間においては、大変お忙しい中にもかかわらず、たくさんの保護者の皆様にご来校、ご参観いただき本当にありがとうございました。子供たちは普段にも増して張り切っていた様子でした。子供たちの学校での頑張りをたくさん褒めていただければ幸いです。

また、その中の9月26日(木)にはKDDIの方を講師にお招きし、携帯安全教室を実施いたしました。

小1～4年生、小5～中学生と2回に分けて実施し、それぞれに携帯やスマートフォンの持つ危険性などをわかりやすく説明していただきました。

情報機器は便利であると同時に、使い方を誤ると自身の健康を害することや、他人を傷つけることになるということ、ルールを決めてそれを守って使うことが大切であるということを知りました。

ご家庭におかれましてもぜひ話題にしていただき、ルール等をご確認いただけますと幸いです。ご協力をお願いいたします。